

環 境

住民課 8 3 - 2 1 8 2
 8 3 - 2 1 1 0 (クリーンセンター)

ごみ処理

町では、ごみの収集を可燃ごみ、資源ごみ、不燃ごみ（粗大、有害物含む。）の3種類に分け、各地区を決められた曜日に回収しています。

収集後のごみ処理は、クリーンセンター内で可燃ごみの焼却、資源ごみの選別及び不燃物の分別、解体作業を行います。

資源化物については、クリーンセンター内の資源物一時保管施設（ストックヤード）で保管後、品目別にリサイクルを行っています。

ごみの分別、搬出を行う際には、“奥多摩町ごみリサイクルカレンダー”の内容を確認いただき、適正処理、リサイクルにご協力をお願いします。

ごみの焼却には、ダイオキシン類等の有害物質を極力抑えるための整備を施し、公害防止に取り組んでいます。

不燃ごみの分別、解体作業は、機械化されたオートメーション化ではなく、人による手作業で行うことにより、機械化ではなしえない分別、リサイクルを行っています。焼却後の灰、不燃ごみからでた埋立物（瀬戸物、陶磁器等）は、クリーンセンター内にある最終処分場に埋立てます。

処分場からの浸透水は、生物、活性炭吸着処理等を設けた処理設備で浄化後、焼却時のガス冷却用水として再利用されていません。

また、一部余剰水については、放流を行っています。

施設見学案内

クリーンセンターの施設見学を希望される方・団体は、クリーンセンターへ直接お申し込みください。

ごみの直接持込について

クリーンセンターでは、次のとおり、ごみの直接持込みを受け付けています。

午前は、8時30分から11時30分まで、午後は、1時から3時30分までになっています。また、土日祝は、休業日になっておりますので、お間違えのないようにしてください。

尚、規定の重量を超えた場合に、随時分（臨時搬出処理料）として、料金を頂くことになっています。詳しくは、クリーンセンターへお問い合わせください。

ごみの出し方について（全般）

収集日の当日、朝8時30分までにステーションに出してください。

ごみの袋は、できるだけ半透明のものを使用してください。

資源、不燃ごみを出す場合は、種類ごとに分けて出してください。

家具等の大型ごみで、家庭で分解できるものは、できるだけ分解をして出してください。

粗大ごみ（大型物）を出される場合には、前もってクリーンセンターへ連絡をしてください。出される物、出される日、出されるステーションの確認をさせていただきます。

分別の出来ていないごみ、出す日が違うごみなどは、収集不能シールを添付し、その場に置いて帰ることになります。ごみを出される際には、ごみリサイクルカレンダーで、曜日、分別状態を確認して出してください。

可燃ごみをポリ容器で出される場合には、収集後、中の洗浄をしてください。

可燃ごみの収集日と出し方（週2回）

曜日	地区	出せるごみ
月・木	原、川野、境留浦、峰谷、水根、中山、南氷川、常磐、栃久保、日原、大氷川、大沢、余ヶ野河原、不老	台所のごみ 料理くず、残飯、果物の皮、茶ガラ、貝ガラ、卵のから板くず
火・金	大丹波、川井、丹三郎、梅沢、小丹波、棚沢、白丸、海沢、長畑、初縄田	一般生活ごみ 紙くず、布くず、食用油、木くず、紙おむつ、生理用品、掃除機のごみ

ごみ袋は、必ず縛って出してください。

生ごみは、必ずよく水切りをして出してください。

天ぷら油等は、固めるか紙や布にしめらせて出してください。

生ごみと紙くずは、一緒の袋でもかまいません。

木くず、枝切れを出す場合には、長さ50cm以下、太さ15cm以下にひもで束ねて、1回に1~2束を出してください。

落ち葉や枯葉を出す場合には、50リットル程度の袋で1回に1~2袋を出してください。

紙おむつは、汚物を取り除いてから出してください。

資源ごみ、不燃ごみの収集日（週1回）

曜日	地区
月	小丹波、棚沢
火	原、川野、留浦、峰谷、水根、中山、境、常磐
水	大氷川、余ヶ野河原、海沢、長畑、白丸、初縄田
木	大丹波、川井、梅沢、丹三郎
金	日原、大沢、不老、栃久保、南氷川

町では、資源ごみ、不燃ごみの収集を隔週（2週に1回）で行っています。例：今週が資源収集だと来週は不燃収集。交互になっています。資源の収集週に不燃物を出される等の間違いがありますと、収集できませんので、ごみリサイクルカレンダーを確認して出してください。

資源ごみの種類と出し方

種類：ビン、缶、ペットボトル、ダンボール、新聞、雑誌、牛乳パック、衣類、白色トレイ、プラスチック容器、シュレッダーごみ、雑がみ
各種類ごとに出してください。

ダンボール、新聞、雑誌は、よく縛って、雑がみ（菓子箱などのボール紙等）は、紙袋などに入れて、シュレッダーごみは半透明の袋に入れて出してください。

缶、ビン、ペットボトルは、中身が無いように、又、1～2度洗ってから出してください。

白色トレイ以外の色付トレイは、資源になりませんので可燃ごみに出してください。

プラスチック容器は、キャップやポンプを外し、中身が無いようにして出してください。

衣類を出される場合、下着、靴下は入れないでください。可燃ごみで出してください。

不燃ごみの種類と出し方

種類：可燃ごみと資源ごみ以外のもので、クリーンセンターが一般廃棄物として取り扱いができるごみ。粗大ごみや有害ごみも含まれます。また、収集後、焼却を行うごみであっても、可燃収集では集められないごみについては、不燃ごみ収集で集めています。

粗大ごみの出し方

粗大ごみを出される場合には、前もって出されるもの、出される日付、出されるステーションの連絡をクリーンセンターにしてください。

家具等で解体可能なものについては、できるだけ解体し、ひも等で縛って出してください。

ジュウタン・布団・カーペット等を出される場合には、丸めるか折りたたんで、ひも等で縛って出してください。

石油ストーブ・温風ヒーター等で燃料が入っているものは、燃料を抜いて出してください。

有害ごみの種類と出し方

種類：乾電池、蛍光灯、鏡、体温計など

有害ごみを出される場合には、袋や箱に有害物と表示をして出してください。蛍光灯を出される場合には、購入時の梱包材等を使用し、破損の無いようにしてください。